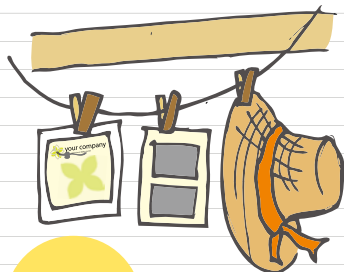


ディスプレイを楽しむための 飾る場所の作り方

前号の収納法で部屋の片付けも終わり、さらに部屋をステキにみせたい方必見!自分の個性やセンスを表現できるディスプレイは、インテリアを楽しむ人の腕の見せ所です。しかし、なかなかそのスペースがないという方、工夫次第でいくらでも飾る場所は作れます。今回は飾る場所の作り方をご紹介します。



1 ひもを張ってお気に入りのものを吊るす

壁に麻ひもやカラーのひもを張って、ピンなどで固定します。かわいい木製のクリップやS字フックを使って、カードや帽子、アクセサリなどお気に入りのものを吊るしてみましょう。



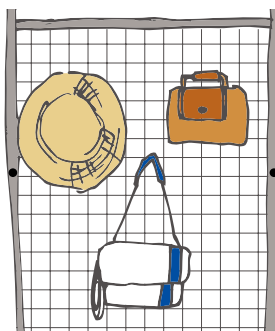
2 CDやカード類をウォールポケットに

中身が見える透明なウォールポケットは、実用的でディスプレイにも重宝します。ジャケットがステキなCDやおしゃれなカードやアクセサリを入れて飾ると、一気に華やかな雰囲気になります。



3 ネットや布をボードに見立てディスプレイ

無地の布やお気に入りの布をボードのように固定して壁に貼ります。そこに写真やポストカードを貼付けて完成。また、同様にネットを使ってポストカードなどをクリップやピンチで留めてもおしゃれです。



4 便利なスチール製のパーティション

玄関に入ってすぐなどの廊下の壁には、スチール製のパーティションがおすすめです。フックをつけて、バックや帽子や洋服を収納しつつディスプレイにも使えます。後の壁が殺風景ならば、布を垂らすといいでしょう。

5 イスを飾り棚に見立ててみる

家ですでにあるイスや、アンティーク調のイスなど、イスを飾り棚の代わりにして、キャンドル、小さな観葉植物、器類など並べてみては。窓際や部屋の角に置けば邪魔にならず、片付けるのも簡単です。



ディスプレイ・スペースを作ると、お気に入りの帽子やアクセサリ、カードなどをしまいい込む収納では無く、常に身近なところに置いて、見ても楽しめて一石二鳥。どうぞおためしください!!

from
バックナンバー

190号「涼しく見せるインテリア」、203号「不揃いの家具を美しく見せる」、210号「インテリアのスケールバランス」、211号「絵の配置を考える」、237号「透かして遮る[仕切り]アイテム」、252号「ナチュラル素材で木の実・葉っぱで小粋なインテリア」も合わせてご覧ください。